

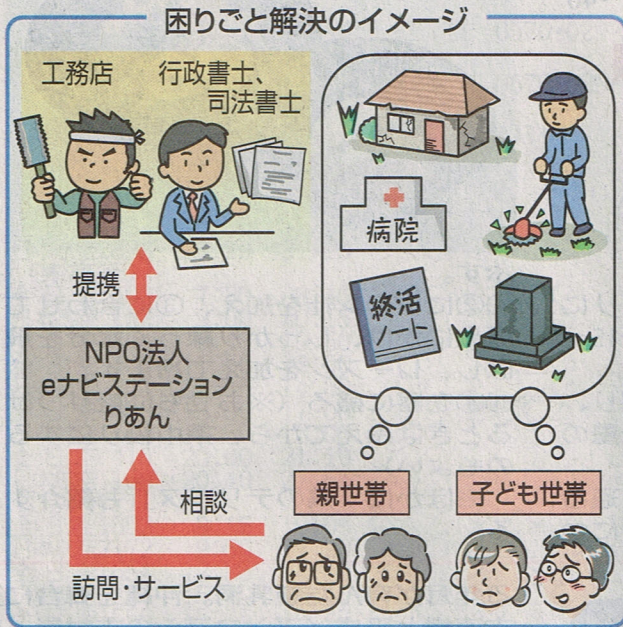
空き家や墓の管理、終活

家庭の悩み 解決支援

家族の見守り、空き家や墓の管理、終活に悩んでませんか。能代山本地域で地域づくりに関わる団体の代表らが今月、家族の困りごとの解決を支援するNPO法人「e（イー）ナビステーションりあん」を設立した。各家庭の事情を整理して解決策を示したり、サービスを提供する会員や提携先の店舗や会社に橋渡ししたりする。

（棟方幸人）

能代山本地域



NPO設立、活動広域に

会員は、移住者支援やまちづくりに取り組み三種町や藤里町のNPO法人の代表や、能代市の不動産会社社員、行政書士、ファイナンシャルプランナーなど19人。

代表の越後康一さん(59)は、地元に住む高齢の親の多くが離れて暮らす子どもに生活の不安を言い出せずにいる現状を指摘。「子どもの側も地元事情が分からず、どこを頼ればよいか悩んでいる。自治体の枠を超えて広域で活動する必要がある」と設立の理由を語る。

対象は、能代山本地域に住むあるいは実家のある人。支援する内容は▽買い物代行や家の草取り・除雪を含めた見守りサービス▽空き家や墓などの維持管理・解体▽相続や成年後見、終活に関する手続き▽事業承継・起業・移住定住など。相談は無料で、利用者はサービスを受ける際に料金を支払う。夏場の家の草

取りの場合、1回2時間で5千円。

既に首都圏の県人会でPR活動を始めており、今後、趣旨に賛同する提携先のサービス事業者や団体も増やす。越後代表は「家族が抱える生活の悩みは多岐にわたる。じっくり腰を据え、解決に向けてサポートしたい」と話している。ホームページは、<https://npo-ien.org/>

NPO法人・eナビステーションりあんは28日午後1時半から、能代市萩の台の感応寺で無料相談会を開く。

近藤文陽住職が終活や供養、墓をテーマに講話。

28日に無料相談会
能代・感応寺

りあんの越後康一代表が、活動や支援するサービスについて紹介する。3時半からは、個別相談に応じる。

問い合わせは越後さん
0800-6651196
34

幻想的な光
住民癒やす

三種町鹿渡の深浜地区集会所がイルミネーションで彩られ、幻想的な光が地域住民を楽しませている。過疎化が進む地区に明かりをとともそうと、地元の深浜自治会(牧野和人会長)が10年ほど前から毎年実施。来年2月中旬ごろまで点灯を続ける。

集会所の近くで理美容室を営む近藤(倫さん)53

三種町、2月中旬まで

がデザインほどの住月下旬にた。今年を電球の現するな見栄えに近年はもイルミしみに訪たというは「少し癒やしい」と灯は日没で。

